



太陽電池・発電技術の最新動向

第10回シンポジウムでは、太陽電池開発の最先端と、システムの信頼性・柔軟性に関して、これらの分野で第一線の研究者・技術者の方々をお招きして御講演していただくことになりました。また、太陽光発電技術研究部門からは30件のポスター発表を予定しております。多くの皆様のご来場をお待ちしております。

プログラム

13:00-13:10 開会の挨拶

太陽光発電技術研究部門 部門長
杉山 睦

13:10-14:00

太陽エネルギーが拓く新しい
モビリティ

トヨタ自動車 (株)

増田 泰造



14:00-14:50

電力用を目指したシリコン
太陽電池のイノベーションと
今後の展望

大阪大学
カネカ基盤技術協働研究所

太和田 善久



14:50-16:00 (休憩)

ポスターセッション 30件

16:00-16:50

非養液型水耕ソーラーシェアリ
ングの可能性

千葉工業大学

久保 裕史



16:50-17:40

π共役系ポリマーの開発と
有機太陽電池の高効率化

広島大学

尾坂 格



17:40-17:45 閉会の挨拶

太陽光発電技術研究部門
谷内 利明

日時: **2020年1月27日 (月) 13:00 - 17:45**

会場: **東京理科大学 森戸記念館**

(東京都新宿区神楽坂4-2-2 神楽坂キャンパス)
JR飯田橋駅より徒歩5分 (右図参照)

参加費: 無料 (定員100名)

御申込: solar@rs.noda.tus.ac.jp



メール、もしくは左のQRコードのリンク先
(URL: <https://forms.gle/VVi8iiUDPZ23hMKn7>)
からお申込みが可能です。



=メンバー構成と研究分野=

本研究部門は、物理、化学、電気・電子、材料、システムを専門分野とする13人のメンバーで構成され、太陽エネルギー利用技術の開発を目的として一堂に会して議論を深め、シナジー効果による大きな発展を目指す体制になっています。環境軽負荷太陽光発電技術開発に的を絞り、環境に優しい太陽電池、環境に優しいモジュール、環境に優しい太陽光発電システムの実現に向けた体制を採っています。本シンポジウムでは、各研究室から30件の研究成果を紹介します。

理工学部	杉山 睦	薄膜太陽電池, CIGS太陽電池
工学部第二部	谷内 利明	エネルギー変換工学, 太陽光発電システム
理学部第二部	趙 新為	半導体ナノ材料工学, 薄膜太陽電池
理学部第二部	秋津 貴城	錯体化学, 有機無機複合材料の太陽電池への応用
公立諏訪東京理科大学	平田 陽一	エネルギー変換工学, 太陽光発電システム
公立諏訪東京理科大学	渡邊 康之	有機薄膜太陽電池, 色素増感太陽電池
工学部	永田 衛男	有機系太陽電池, 有機系太陽電池 人工光合成
工学部	植田 謙	電力・エネルギー工学, 太陽光発電システム評価
理工学部	近藤 潤次	太陽光発電システム, パワーコンディショナ
基礎工学部	生野 孝	ナノエネルギー変換材料, 光電変換素子
理学部第二部	原口 知之	錯体化学, 色素増感型太陽電池
総合研究院	中田 時夫	CIGS系太陽電池
愛媛大学	白方 祥	CIGS系太陽電池, 半導体光物性

=ポスタープログラム=

P-01	イズール・カトリ	東京理科大学 理工学部 中田・杉山研	アルカリ重金属処理したCIGS太陽電池の熱・光照射効果
P-02	草津 圭那	東京理科大学 理工学部 杉山研	Earth-abundant系薄膜太陽電池の安価な成膜法の検討
P-03	岩崎 光	東京理科大学 理工学部 杉山研	CIGS太陽電池の更なる高効率化と多様化の検討
P-04	濱田 知宏	東京理科大学 理工学部 杉山研	NiO/ZnO透明太陽電池の宇宙空間使用時の劣化検討
P-05	オウル、笹本喬史	東京理科大学 理学部第二部 趙研	有機薄膜太陽電池におけるBHJ層の作製と評価
P-06	岡崎 妃路乃	東京理科大学 理学部第二部 趙研	太陽電池作製に向けたCu-ZnO薄膜の結晶性に関する研究
P-07	天本和志	東京理科大学 理学部第二部 秋津研	ジチオレン錯体を用いたナノワイヤーの合成と評価
P-08	副島達雄	東京理科大学 理学部第二部 秋津研	キラルアゾサレン鉄(II)錯体と亜鉛(II)フタロシアニンのJ-会合体による光吸収の長波長化と光電変換
P-09	三谷悠太	東京理科大学 理学部第二部 秋津研	蛍光灯の光によるアゾベンゼン色素の光異性化や分子配向制御
P-10	新井 雅大	公立諏訪東京理科大学 工学部 平田研	災害による停電を想定した再生可能エネルギーによる復旧システム
P-11	井出 裕	公立諏訪東京理科大学 工学部 平田研	パラメータフィッティングを用いた太陽電池の劣化診断
P-12	山本 浩平	公立諏訪東京理科大学 工学部 平田研	農業用波長変換シートの直達光に対する透過光スペクトル分析
P-13	岡村 晶	公立諏訪東京理科大学 工学部 平田研	温度差に対する流速を制御した光・熱ハイブリッドパネルの基礎特性
P-14	遠藤勇人	公立諏訪東京理科大学 工学部 渡邊研	波長変換シートを用いた植物栽培の光合成促進効果の検証
P-15	白勢健登	公立諏訪東京理科大学 工学部 渡邊研	フレキシブル有機ELを用いたクロロフィル蛍光素子作製への検討
P-16	宮森蒼太	公立諏訪東京理科大学 工学部 渡邊研	オイル産生藻類において光強度が培養効率に与える影響
P-17	村田泰樹	公立諏訪東京理科大学 工学部 渡邊研	オイル産生藻類において光波長が培養効率に与える影響
P-18	荘司優太	公立諏訪東京理科大学 工学部 渡邊研	波長変換素子を用いた有機薄膜太陽電池の変換効率向上
P-19	森山純	公立諏訪東京理科大学 工学部 渡邊研	高配向材料を用いたフレキシブル有機薄膜太陽電池の検討
P-20	桑野 航平	公立諏訪東京理科大学 工学部 渡邊研	正孔注入層材料を用いた半透明型有機薄膜太陽電池の検討
P-21	齊藤 聖己	東京理科大学 工学部 永田研	添加剤を加えたペロブスカイト太陽電池の検討
P-22	河村 優太	東京理科大学 工学部 永田研	色素増感太陽電池へのディップコート法によるアップコンバージョン蛍光体導入
P-23	河合 桃香	東京理科大学 工学部 永田研	光合成タンパク質PS1を用いたバイオ太陽電池の耐久性向上
P-24	菅長 直亮	東京理科大学 工学部 植田研	機械学習を用いた屋外測定I-Vカーブデータ解析における自動フィルタリング
P-25	安達 昂一郎	東京理科大学 工学部 植田研	季節性特徴を考慮した住宅地域を対象とする翌日需要予測モデルの開発
P-26	定留 正弥	東京理科大学 工学部 植田研	PV大量導入時の需要家群におけるV2Hと定置型蓄電池の最適運用
P-27	王旭成	東京理科大学 理工学部 近藤研	機械学習による太陽光発電出力の予測
P-28	市川和樹	東京理科大学 理工学部 近藤研	近隣のPVシステム間での発電出力比較の検討
P-29	有我 俊一	東京理科大学 基礎工学部 生野研	光電変換素子応用を目指した超平坦・極薄・大面積セルロースナノファイバーフィルムの創製
P-30	嶋田 貴基	東京理科大学 基礎工学部 生野研	透明セルロースナノファイバーフィルム形成時における動的機械物性評価法の確立



東京理科大学

〒278-8510 千葉県野田市山崎2641 10号館4階 実験室12
 東京理科大学 総合研究院 太陽光発電技術研究部門
 お問い合わせ: solar@rs.noda.tus.ac.jp
 web: http://www.rs.noda.tus.ac.jp/~solar/

RIST TUS
 Research Institute for Science & Technology